











新潟薬科大学附属薬用植物園では、常時薬用植物を展示栽培しています。 薬草園の歳時記は薬用植物園内の様子を随時、植物を中心に紹介するものです。

ゆる秋」などと言いますが、秋の空が高いと言われるのは空気が澄 んでいて、空の高い所にできる雲がよく見えるからだそうです。

薬草園ではヒメリンゴが可愛い実をつけています。また畑では巨 大なヘチマがなっていますし、秋まきの大根やルッコラが育ってい ます。

(*最新薬用植物学、**自分で採れる薬になる植物図鑑に記載)

*ハトムギ :消炎鎮痛 *ウド :解熱、鎮痛

*ローズマリー:鎮痙、鎮咳、鎮静薬、

: 咳、痰、利尿、むくみ、美肌

若い果実は食用になる

:しもやけ、水虫、たむし(種子) **トチノキ

下痢、止血(樹皮)

























ルッコラの成長

8月下旬に種をまいたルッコラ (ロケット) の成長過程を写真に 収めました。

写真の撮影日はそれぞれ①8月24日、②9月1日、③9月9日です。 食べてみるとゴマのような風味が強く、少し辛味があり、小さな 葉ですが味は濃いです。だいたい種まきから1か月ほどで収穫でき ます。

ちなみにルッコラは伊名でロケットは英名、和名では キバナスズシロといいます。







薬用植物園(本園)植物目録(2008)ができました。 ご希望の方は薬用植物園管理棟までご連絡ください。

新潟薬科大学付属薬用植物園 管理棟 TEL0250-25-3601 開園 9:00-17:00 閉園 土・日曜日及び大学休日 お気軽にお立ち寄りください

天然医薬資源学(第2版)廣川書店より

ホップ Hops Lupuli Strobilus セスキテルペノイド

芳香族化合物

基原植物:ホップ

薬用部分:成熟前の雌花穂

成分 : 苦味質: humulone, lupulone

:製油